



原価管理でコスト削減！



佐藤 剛 徳島県よろず支援拠点サブチーフコーディネーター

中小企業のあらゆる経営上の悩みに対応するため、(公財)とくしま産業振興機構内に「徳島県よろず支援拠点」を開設しています。皆様のお役に立ちそうな支援内容を「徳島県よろず支援拠点」のコーディネーターが交代で紹介していきます。

徳島県よろず支援拠点のコーディネーターの佐藤です。今回は、原価管理をテーマにお話しさせていただきます。

1. 原価管理とは

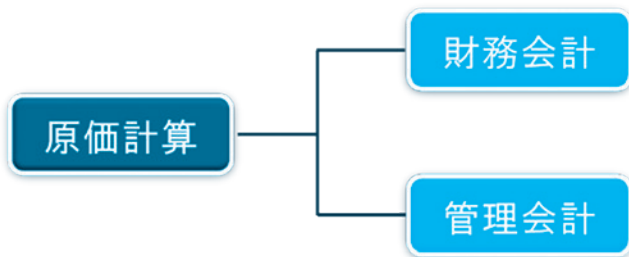
原価管理とは、製品を製造するためにかかっている原価を「固定費」と「変動費」に分類して、原価の設定や実績との比較、問題点の分析などを行い、対策を立てて利益を改善することです。

① 原価管理の目的

- ・製造のムダをなくして利益を上げるために行う。
- ・原価の目標水準との差異を確認することで、現場管理や改善に役立つ情報が得られる。
- ・価格設定や、会社の損益計算の根拠になる。

② 原価計算の目的

原価計算は、会社の製造活動を数値化するために行われる。



- ・財務会計：金融機関をはじめとする外部の利害関係者に対し、経営成績や財務状態を提供することを目的とした会計。
- ・管理会計：会計情報を、経営者の意思決定や会社の業績測定、業績評価のために会社内部での使用を目的とした会計。

2. 原価計算の要素

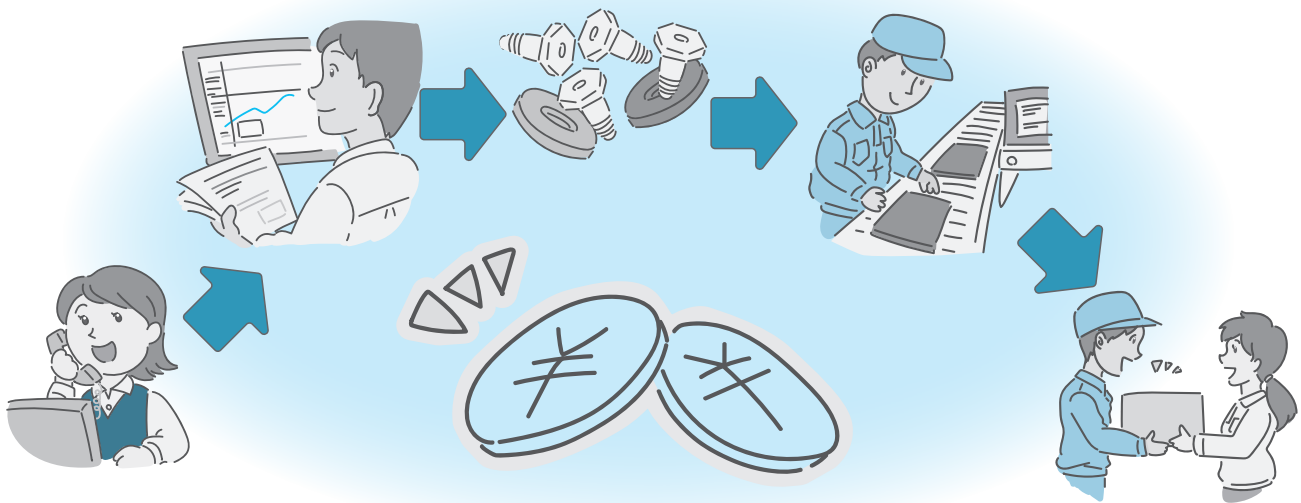
- ・材料費：原材料費、買入部品費、消耗品費など
- ・労務費：賃金、給料、賞与、福利費など
- ・経費：減価償却費、賃借料、電力料、旅費交通費など

3. 原価計算の要素

- ・製造直接費：製品との関連を直接的に把握できる費用
- ・製造間接費：複数の製品に共通に消費されるなどの理由で、製品との個別対応計算ができない費用

	製造直接費	製造間接費
材料費	直接材料費	間接材料費
労務費	直接労務費	間接労務費
経費	直接経費	間接経費

			営業利益		製品の販売価格
			販売費	営業費	
			一般管理費		
間接材料費	製造間接費	製造原価	総原価		
間接労務費					
間接経費					
直接材料費	製造直接費	製造原価	総原価		
直接労務費					
直接経費					



4. 原価計算の手順

① 標準原価の設定

まずは、標準原価を設定します。標準原価とは、製品の開発や製造の際に目安となる原価のことです。標準原価と実際原価の差異を分析することで、ムダがなかったかを把握でき、改善につなげやすくなります。

標準原価を設定するためには、妥当な生産工程を設定し、標準的な作業者が作業を行ったときの原価でなければなりません。実際原価との差異が大きい作業員に対しては、標準原価で設定した時間で作業が完了できるような努力目標とします。これは生産機械に対しても同様で、成り行きを生産を防ぐことにもつながります。

② 改善行動

標準原価と実際原価の差異が出た場合「なぜこの差が生まれたのか？」という分析によって、製造におけるムダや課題が明確になれば改善するための経営行動につながります。例えば、仕入れ価格に問題があるのであれば、仕入れの数量や、発注頻度の調整などにより単価交渉することで原価低減が実現できます。また仕入れ業者の選定基準に活用することも可能です。

原価管理を適切かつ正確に行うことができれば、安定した収益を確保することができます。生産現場のムダの改善によるコスト削減も期待できます。売上を増加させることは容易ではありませんが、ムダなコストを削減することで社内から利益を生み出すことができます。

よろず支援拠点の連絡先は以下のとおりです。

徳島県よろず支援拠点

徳島県徳島市南末広町5番8-8
徳島経済産業会館2階

HP <https://yoro-zu-tokushima.go.jp/>

よろずにゴー

電話088-676-4625



受付時間

【平日】 9:00～17:45

【休日相談会】

●第2・第4日曜日 10:00～17:00 徳島駅前ポッポ街

●第1・第3土曜日 10:15～17:00 アミコビル9F

(最新情報を確認して下さい)

新型コロナウイルスに関する経営相談窓口を設置しております。相談希望の方は上記、徳島県よろず支援拠点にご連絡ください。